

## 取扱注意事項

**警告** ●取扱事故防止のため下記事項をよくお読みの上、正しくご使用下さい。

1. 搬入時、資材の落下やすり落ちによるケガを防ぎ、腰を痛めないようにしてください。  
(現場での小運搬は無理のないようご注意ください。)
2. 鋼材の切り口は鋭利であり、また、切断時にはバリも生じ易いので、手を傷つけないようにして下さい。  
(軍手等の保護手袋を着用して下さい。)
3. 素手による取扱い、または素肌の露出部はケガをするおそれがありますのでご注意ください。  
(素肌はなるべくさけるような服装にして下さい。)
4. 搬入時や保管時について次のような事項にご注意して下さい。
  - ① 原則として、屋内の湿気をよばない場所に保管して下さい。  
(やむを得ず屋外に置く場合には防水シート等をかけて下さい。)
  - ② 製品は地面に直接置かないで平らなところにかい木をして水平に置き、積み重ねる場合は間木を施して荷崩れを起こさないように置いて下さい。
  - ③ クレーン荷揚げ等の運搬に際しては、布製平型吊りバンドを使用するなど製品の角や表面の損傷に注意して下さい。また、製品の上に重い物を乗せないで下さい。
5. 壁に重量物を固定すると落下、脱落により、思わぬケガをしたり壁面を破損することがあります。  
(必要に応じ所定の補強をして下さい。)
6. 壁に重量物を立てかけたりすると倒壊により思わぬケガをすることがあります。(壁には重量物を立てかけないようにして下さい。)
7. 天井に乗ったり、ぶら下がったりすると落下、脱落によりケガをすることがあります。(危険な行為はしないでください。)
8. 天井から物を吊るしたり、物を乗せたりすると落下、脱落により、ケガをしたり、また天井周辺を破損することがあります。  
(所定の強度を有する構造にして下さい。)
9. スバンドレルの両端を持って運びたわませた場合など、歪みが発生してクレームの原因となります。取扱いについては十分注意し、水平を保つようにして下さい。

## 難波金属株式会社

本 社 〒660-0083 尼崎市道意町6丁目48-3  
TEL.(06)6411-2141 (代) FAX.(06)6411-2142  
東京オフィス 〒279-0001 千葉県浦安市当代島3丁目3-1-203  
TEL.(047)390-5005 FAX.(047)390-5004  
福岡営業所 〒816-0921 福岡県大野城市仲畑1丁目16-11  
TEL.(092)589-3161 FAX.(092)589-3167  
工 場 尼崎・熊野

URL <http://www.naniwa-kinzoku.co.jp/>  
E-mail : [mail@naniwa-kinzoku.co.jp](mailto:mail@naniwa-kinzoku.co.jp)

[ エスパシオン ]

# ESPACION

天井用ルーバーシステム



# ESPACION

## 格調高い空間を演出する天井用ルーバー

幅60mmと80mmの厚いフレームを格子状に組み込んだ天井用ルーバーです。ビルなど建築物に重厚でインパクトのある空間を演出。各種商業施設や福祉施設などにおいても、格調高い安らぎの空間を創出します。



**軽量**

スチールでなく、アルミを使用。自在に軽量設計が可能。



**簡単施工**

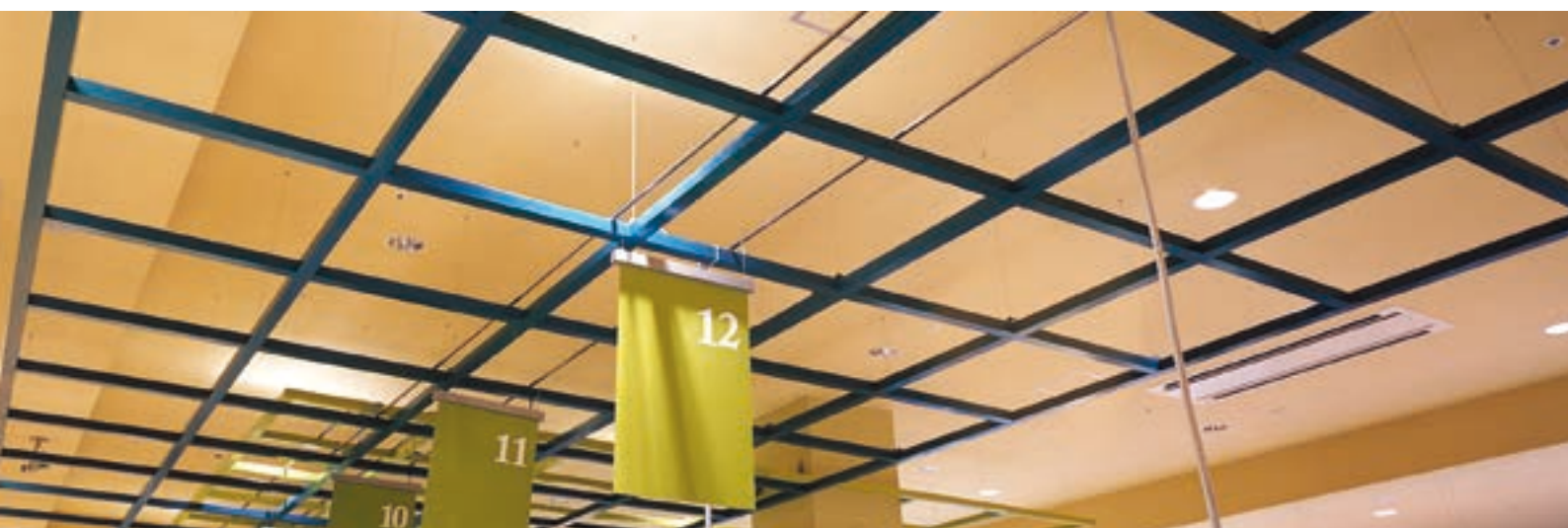
軽量により施工しやすく、短期間施工も可能。



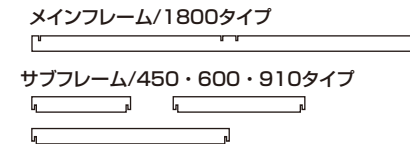
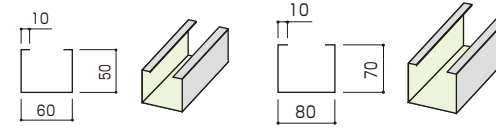
**低コスト**

アルミ使用にもかかわらず、低コストを実現。

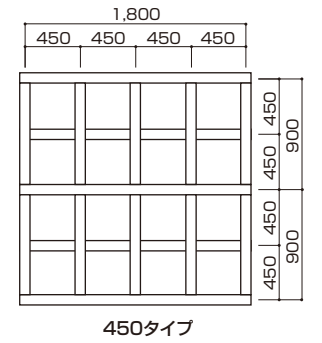
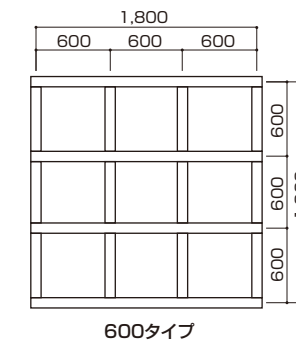
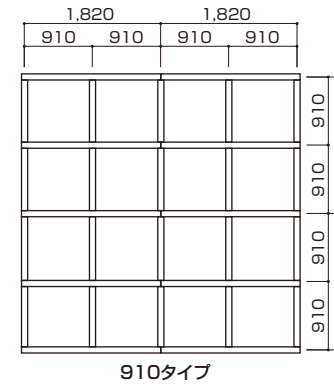
※特注品についてはワイヤーで吊ることも可能（通常は吊りボルトを使用）。



## 断面寸法&割付図

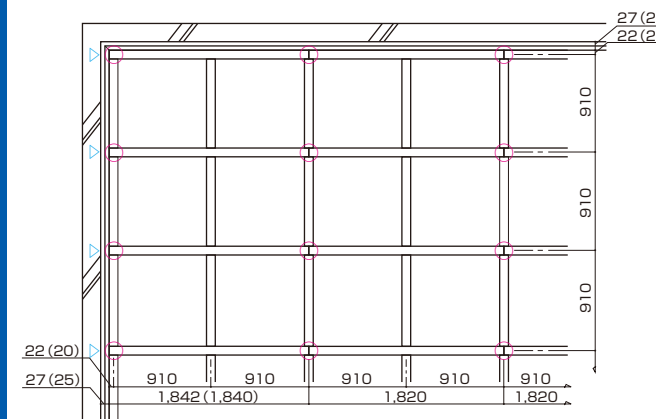


品番	断面寸法 (mm)	板厚 (mm)	メインフレーム	サブフレーム
NES-60	W60×H50	0.8	1800タイプ	450/600/910
NES-80	W80×H70	0.8	1800タイプ	910



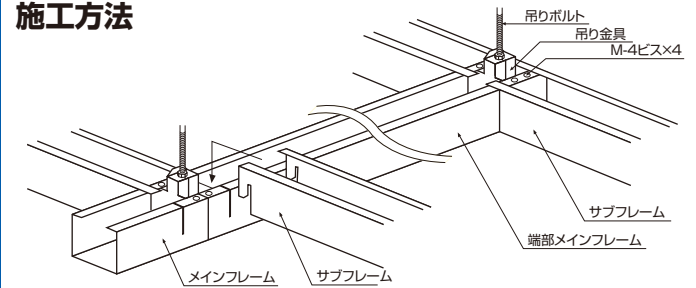
●フレームカラー指定色（日塗工の色番号を指示下さい）木目調はフィルム貼りとなります

## 基本割付図



△印……メインフレームを示す  
○印……吊りボルト、吊り金具位置を示す

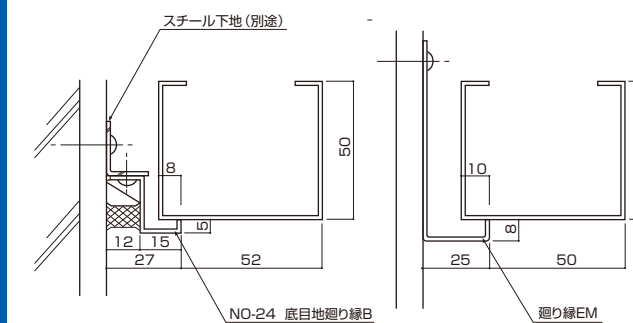
## 施工方法



- 1 端部メインフレームに吊り金具を2個/本装着する
- 2 メインフレームに吊り金具を1個/本装着する
- 3 メインフレームどうしをつないでビス止める
- 4 サブフレームを入れていく

〔ご注意〕端部の吊り金具は端から通していくため、手を切る恐れがあります。施工に際しては必ず手袋等をご使用下さい。

## 端部納り図



## 吊り金具

